



ワイン輸送は温度が大切！

温度管理されたリーファーコンテナ
 輸送時の温度変化・高温による劣化からワインを守ります
 赤道を通る際のコンテナ内の温度は50度近くにも上昇すると言われ、
 素晴らしいワインも品質劣化が心配です。
 温度管理のできるリーファーコンテナで、18度というワインにとって
 最適な定温で輸送するため、日本の食卓でも美味しくワインを
 お楽しみいただけます。

リーファーコンテナ



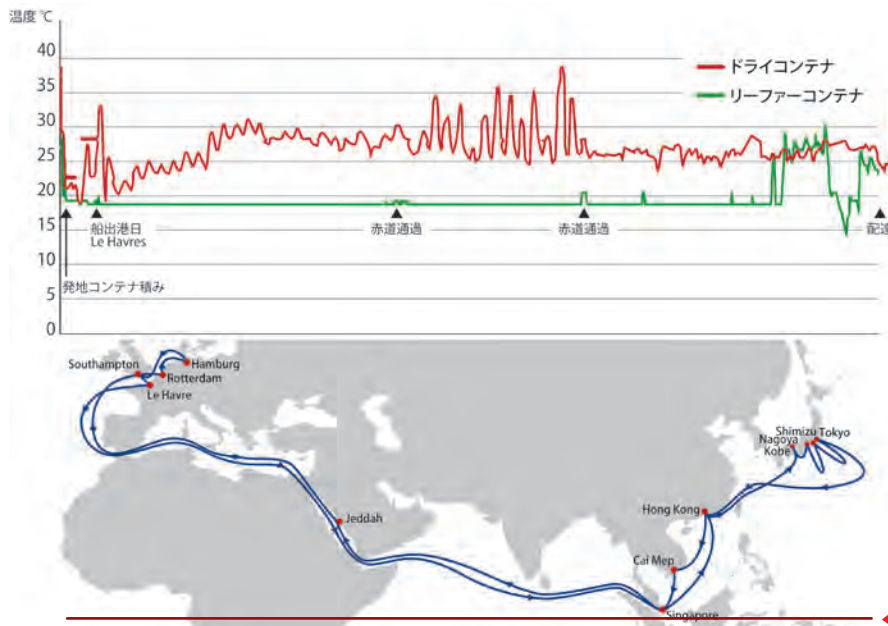
コンテナ内はアルミ張り



●ワイン輸送にはリーファーコンテナがいい理由
 リーファーワイン協会のホームページに詳しく掲載されています。
<http://reeferwine.org/qa/QA.html>

●コンテナを船底に積み込む指定が出来ない理由
 NHKの教育番組で、非常にわかりやすい番組になっています。
http://www.nhk.or.jp/syakai/tizu/?das_id=D0005120020_00000

●コンテナ船輸送ルートに対する温度変化表



サーモクロンGタイプ

超小型の温度記録計(温度ロガー)
 パソコンにサーモクロンを接続し、開始日時や測定間隔などを設定します。その後、輸送したいダンボール箱にいれておくと、一定間隔で温度を自動計測します。計測終了後は、パソコンに接続してデータを読み込みます。これでコンテナ内の温度がしっかり計測できます。



◀ 50€ / 1個
 直径：約17mm×厚さ約6mm、
 重さ：約3.3g

EUROCAVE のワインセラー

お客さまの様々な要望に応えることのできるあらゆるタイプのワインセラー、ワインラックをご用意しています。日本でアフターケアも受けることができます。



トランスユーロでお引越しのお客様は特別料金にてEurocaveのワインセラーをご購入いただけます。

特別割引料金
-10%

+

引越免税
-20%

こだわりオプション

クール宅急便

日本側でクール宅配便でのお届けが可能です。
 ご希望の方へは着払いで発送します。

¥600/1箱





輸送料金

ワイン本数	お引越しをご利用の場合		リーファー輸送のみ
1~36	お引越 代金	+400€	1000€
37~60		+500€	1100€
61~120		+600€	1200€
121~150	担当営業に相談下さい		

※別途酒税がかかります。750mlのワインに対し150円。
日本で通関後、実費精算いただきます。
※購入時の明細がない場合は、弊社HPの
アルコールワイン明細書にご記入ください。
※日本の輸入上限としてワインの申告額は30万円以内
となります。

トランスユーロのワイン専用資材

▼箱の中



▼箱の中

日本到着後の宅配

成田空港・羽田空港 など
ABCカウンターでは液体物を宅配できます。

引越免税⁽¹⁾で ワインが購入できるお店

■パリ

アンバサード・ド・ブルゴーニュ (要予約)

Ambassade de Bourgogne
6 rue de l'Odéon 75006 Paris
<http://adbvin.com/jp>

LAVINIA PARIS

3 Boulevard de la Madeleine, 75001 Paris
<https://www.lavinia.fr/fr>

LEGRAND Filles et Fils (要予約)

1 Rue de la Banque, 75002 Paris
<https://www.caves-legrand.com/>

Les Caves de Taillevent

228 Rue du Faubourg Saint-Honoré, 75008 Paris
<https://lescavesdetaillevent.com/>

■ブリュッセル

A. Mouchart et Fils

Rue Eugène Cattoir 11, 1050 Bruxelles
<http://www.mouchart.be/>

Francis Bernard

Avenue Prekelinden 131, 1200 Woluwe-Saint-Lambert
<http://www.francisbernard.com/fr>

Mig's World Wines

Chaussée de Charleroi 43, 1060 Saint-Gilles
<http://www.migsworldwines.be/>

引越免税について

免税ができる
お店一覧

フランス

ベルギー



引越(帰国)に伴い、EU圏外で使用することを前提に購入した商品のTVA(付加価値税)の払い戻しを請求できます。ご帰国の3ヶ月前から引越免税でのお買い物ができます。対象店舗で商品購入時に、**弊社発行の引越証明書(Attestation de déménagement)**とパスポートを提示し、①EORI番号(輸出者登録番号)②引越(帰国)者の名前とEU圏外の住所③購入品の明細(商品名・個数)が記載された「輸出用Invoice」の発行を依頼してください。

＜引越当日に弊社へ＞
輸出用Invoiceと購入した商品は、弊社にお渡しください。お荷物輸出後に発行される輸出証明を元に、弊社からお店に免税申請書類を返送します。



このマークのある書類は旅行者免税用です。引越免税はできません。

トランスユーロをご利用の
お客様限定

免税ヘルプライン

引越免税を知らない店員さんが多く、「輸出用Invoice」の取得がスムーズにいかない場合があります。ヘルプラインに電話いただければ、フランス語で説明します！



ワイン保管の料金比較

例) 1カ月の保管にかかるコスト

10ダース(120本)持ち帰り、そのうち2ダース、親族友人知人会社などへのお土産で配布。自分でゆっくり楽しむ用に8ダース(96本)を長期保管する場合

A) ワインセラーを購入して帰国する方法			
96本入るEuroCaveのワインセラーを引越免税で購入した場合 ・本体概算価格 €3000 → ￥390,000 (￥130/€) ・6年かけてゆっくり飲む場合 (72カ月) ￥390,000÷72カ月=￥5420/96本 (電気代別)	1本	4本	12本
	¥56	¥226	¥678
自宅で好きな時に出し入れ可能			
<div style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <p>EUROCAVE のワインセラー</p> <p>トランスユーロで引越しのお客様だけに！ 特別料金にて EUROCAVE のワインセラーをご購入いただけます。</p> <p>お客さまの様々な要望に応えることのできるあらゆるタイプのワインセラー、ワインラックをご用意しています。日本でアフターケアも受けることができます。</p> <p style="text-align: center;"> 特別割引料金 -10% + 引越免税 -20% </p> <p style="text-align: center;">日本のワインセラーの情報はこちら ▶ https://www.winecellar.jp/</p> </div>			
B) 保管倉庫を利用する方法			
TERRADA WINE STORAGE ▼詳細情報 https://terradawinestorage.com	¥97	¥388	¥1164
	自宅から送る場合の 預入れ時の送料+箱代→¥1188 取出し時の送料 →¥1620		
Day倉庫ワイン保管サービス ▼詳細情報 https://www.day-soko.gr.jp	¥630	¥630	¥1890
	出入れともに手数料→¥21+送料実費 繰り返し使える専用箱→¥1990		
ENOTECA レンタルセラー オンリーセラー1 ▼詳細情報 https://www.enoteca.co.jp/cellar/price/index.html	¥1620	¥1620	¥1620
	取出し手数料 ¥324 + 送料 ¥864		

【日本・EU間の自由貿易協定と、ワイン関税撤廃】

日本・EU間のEPAが2019年2月1日から発効し、日本での輸入ワインの価格がさがった、というニュースを目にするようになりました。

ご引越に際して、日本にワインを持ち帰る場合ですが、今回の関税撤廃のメリットは適用除外とされ、従来通りの簡易税率が適用されています。

なぜ?? という疑問にお答えします。

EPAで一般税率の関税の部分(¥125/ℓあたり、または、価格の15%)は即時撤廃になりましたが、その前提として、【原産地証明】が必要です。

ご自身でワイン製造元から取得することはハードルが高いでしょうし、インポーターが申請することも手続き煩雑になり、無料ではないです。

さらに、関税がたとえ免除となっても、それ以外に

●日本の酒税(ワインは¥80/ℓ)

●消費税(ワインのCIF価格が1本€12(¥1500)とすると、その8%は¥129)は、かかります。

簡易課税は ●関税 + ●酒税 + ●消費税 を合算し、1ℓあたり¥200です。

一例として、1本€12のワインだと、酒税+消費税だけで¥200と簡易税率と同じになります。

近い将来消費税率が10%になったり、為替が円安・ユーロ高に振れたりすれば、むしろ簡易税率よりも高い納税額になってしまうので、簡易税率をそのまま適用となっています。